

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 小林 久希
所属 (School) 看護学研究科療養支援看護学領域
がん看護専攻 CNS コース
学年 (Grade) 博士前期課程 2年
留学先 (Name of overseas institution)
タイ、マヒドン大学ラマティボディ校、
TNMC&WANS2017
留学期間 (study abroad period)
2017年10月20日~10月23日
記入日 (Date) 2017年11月6日

留学レポート Study Abroad Report

私は、平成29年度 大学院看護学研究科主催、看護の国際学会体験プログラムにおいて、タイで開催された TNMC&WANS 2017 (International Nursing Research Conference 2017 in Bangkok, Thailand) に参加し、マヒドン大学の大学院生との交流にも参加させていただきました。

そこで、今回の、国際学会の参加、マヒドン大学の見学や大学院生との交流を通して学んだことを紹介したいと思います。

1. TNMC&WANS 2017 (International Nursing Research Conference 2017 in Bangkok, Thailand)

私は、がん看護学を専攻しているので、今回の国際学会では、主にがんに関する研究、特に、エンド・オブ・ライフケア、緩和ケアについてのポスター発表や口演を聞きました。

WHOの調査によると、タイでも、がんの死亡率は高く、循環器疾患に次ぎ2位となっています。また、タイでは仏教徒が多く、日本と共通している文化もあることが分かりました。具体的には、がん患者への調査で、最期は家族に囲まれて自宅で迎えたい、と考えている患者が多いことや、疼痛緩和をはじめとする緩和ケアに関心が寄せられていたことです。

また、生活習慣として、タイでは糖分を多く摂取する習慣があり、市販されている500mlのペットボトルの緑茶には、ティースプーン12杯の砂糖が含まれていると発表されており、衝撃を受けました。タイの食習慣では川魚を生で食べることから、肝吸虫の寄生による肝臓がんや胆管がんの罹患率が高いことなどもわかりました。

今回の学会参加により、東南アジアの文化について触れることができ、やはり生活習慣と疾患には深い関係があることを改めて学ぶことができました。

2. マヒドン大学ラマティボディ校見学、大学院生との交流

マヒドン大学ラマティボディ校の見学では、タイでの医療と看護の発達には、タイ王室の方の尽力もあり、その中で、マヒドン大学も様々な教育や研究を行ってきたことや、タイでは保健師という資格はなく、日本で保健師が行っている活動も、病院や保健所に所属している看護師が行っているというのを聞きました。また、マヒドン大学では、国際交流にも力を入れており、世界中の学生との交換留学など、様々な交流風景も紹介されていました。

実際の教育風景の見学もさせていただき、シミュレーションのための設備の見学や、モデル人形を使用して看護技術の演習を行っているところを見学させてもらうことができました。学生が、導尿や注射などの練習をモデルを使用して練習していました。一番驚いたのは、学生が縫合の練習をしていたことで、タイでは地域での活動の中で、縫合も看護師が行うことがあるとのことで、国による医療制度の違いについて実際に見聞きすることができました。

ラマティボディ校の大学院生とは、お互いの研究テーマについて情報交換したり、タイでの看護教育制度について、意見交換をしました。

タイでは、昨年プミポン国王が亡くなられ、移動の際にも至る所で国王を称える祭壇や、肖像画をたくさん見かけました。中には、カラーではなくモノクロのものもあり、祭壇や肖像画に掛けられているリボンも全てモノクロになっていました。このことから、タイの人々のプミポン国王に対する敬意

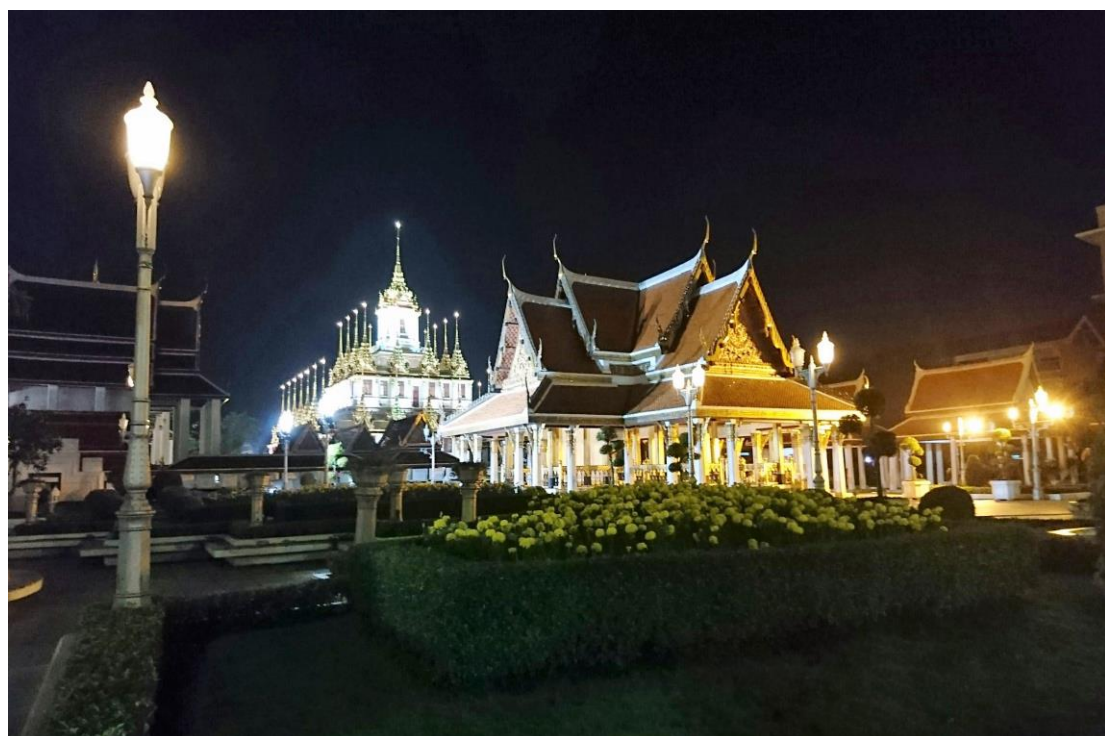
を感じました。

タイでは雨季でしたが、比較のお天気には恵まれ、連日、最高気温は 30℃前後で湿度も高く、蒸し暑かったです。過ごしやすいとは言い難い気候でしたが、物価は安く、歩いているだけで美しい寺院を目にすることができました。

今回のタイでの学会参加、マヒドン大学ラマティボディ校見学、大学院生との交流では、異文化に触れることができ、今まで知らずにいた新しい知識を得ることができました。このような貴重な機会を与えて下さり、深く感謝いたします。



マヒドン大学でのモデルを使用した技術演習



バンコク市内の寺院